

# 町長日誌 No.163



町長日誌の第 163 号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

## 5月12日(金) AM9:30

やや風が強かったものの暖かいゴールデンウィークで、桜の花が一斉に開花し、一変に春の装いとなりましたが、昨日から急激に気温が下がり小雨模様で肌寒い天候になってしまいました。天気図を見るとオホーツク海高気圧が張り出しています。こうなると天気予報は晴れでも曇り空で低い気温になるのがオホーツク海沿岸の特徴です。さて、日誌を書くには少し早いのですが、来週から出張が続くので担当に叱られないよう、今パソコンに向かっていきます。

さて、今日5月12日は「看護の日」って、ご存知でしたか？ 実は私も今日の読売新聞で初めて知りました。記事によりますと『毎年5月12日は「看護の日」、その日を含む日曜日から土曜日までが「看護週間」です。看護の心、ケアの心、助け合いの心は今後の社会を支えていくために大切です。「看護の日」はこうした心の認知・普及のため、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。』と書かれてありました。看護の日だからと言って看護師さんのことばかりなのではありません。家族の看護やケア、人の生き死にまつわる尊厳等の問題、看護する側、される側の心の有り方など様々な事を考える契機になれば良いと思います。医学や看護技術は皮肉なことに戦争と共に進化してきました。ナイチンゲールは劣悪な戦場での傷病者への看護の有り方を大きく変えました。今は、平和な社会とは言え、自殺者は年間3万人を超え、過去には少なかった認知症を患う人も急増しています。男女が平等に仕事の出来る社会になった今、病になった時、老いた時、そして死に向かう時どのような看護の姿が望ましいのか？考える必要があると思います。

## 4月21日(金)

昨日は札幌市で開催された道町村会の定期総会に出席し、今日は千歳空港から東京へと出張です。午後1時から農水省でバイオマス産業都市事業についての意見交換会があり出席しました。本町はこの事業で昨年11月に

北興地区にプラントが完成したのですが、29年度は施設整備補助金が大きく引き下げられていて、計画していた町は大変苦労しています。特に20年間特別な価格で売電できるFIT制度(本町は38円/1kw)を取り入れた計画の場合の施設整備補助はこれまでの50%から30%に減額されました。私は、産業都市協議会の会長を務めていることから農水省に対して、やっと増えてきた家畜排せつ物利用のバイオガス事業推進のため補助基準の見直しと財源を増やすよう強く要望してまいりました。

## 4月22日(土)

現在、雄武町・滝上町・西興部村と本町の4町村で「西紋町村会」を組織して交流や研修などを行っています。今日は夕方から武部代議士と久保秋道議を招いて本町を会場に意見交換会を行いました。町村長と代議士や道議はよく会う機会があるのですが、副町村長はあまり機会が無いことから各町村の副町村長にも参加してもらい、行政上の課題などについて夕食を交えながらゆっくりと意見交換が出来ました。東京や札幌での要望とは異なり地元で意見を聞いていただくのも重要と考え初めて企画しました。いつもは決まった課題に対しての要望形式の意見交換が多いのですが、この様なフリートークのざっくばらんな交流も大切な事と思いました。

## 5月9日(火)

朝9時30分に道庁建設部市町村道路課白石課長が来訪されました。紋別の建設管理部出張所に用務があり、その帰路に当町にも寄って下さいました。本町は現在町道の改良事業計画も予定しており、課長には予算が厳しいなか事業予算の確保をお願いしました。また、午後3時には道庁農政部の鳥海農業経営局長が北興バイオマスプラントの視察に来訪されました。局長は農水省から道庁に出向されている方で、私からは4月に農水省で要望したバイオマス事業補助の内容や農地の集積などについてお話をさせて頂きました。道庁の幹部が一日に二人も見えることは初めてのことで大変に有り難い一日でした。

さて、今年度興部高校は定員100%の40名が入学した事はすでに新聞などでご承知のことと思います。興部高校は一間口のキャンパス校として紋別高校を本校として現在存続されています。このキャンパス校とは「校長を置く分校」のことで、本校である紋別高校からの教師の派遣やパソコンによる遠隔授業なども行われています。本町は以前から生徒確保に支援を続けていますが、ただお金を出せば良いと言うものではなく、学校の雰囲気と教師の熱意そして町の支援、この三つが一体となって初めて生徒が入学を望む高校になると考え対応しています。先日、有るご家庭から私宛に高校に対するご意見を頂きましたので、直ぐに校長先生を通じ検討させて頂きました。私も年に何度か授業参観や行事に顔を出すようにしています。興部高校に通う生徒は全て私達の大切な子供として、これからも温かく、そして厳しく応援して行きたいと考えていますので、町民皆様のご協力をお願いします。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

